



DataScientist Society

学生向けアンケート 〈データサイエンティストについて〉

2023年3月20日

一般社団法人 データサイエンティスト協会

調査・研究委員会

学生向けアンケート (データサイエンティストについてのアンケート)

調査対象 : 日本国内（全国）の大学生・大学院生
・ 男性：300サンプル、女性：300サンプルで割当
・ 学年、所属学部などでは割当せず

調査手法 : インターネット調査
・ 上記条件によるスクーリング後に本調査を実施

調査期間 : 2022年12月1日～12月3日

有効回答数 : 計600名

注 : 本調査資料の百分率表示は小数点以下を四捨五入しているため、合計しても100%とならない場合がございます。

- 本アンケートでは、次の5つの職種についてそれぞれ認知度や興味度合い、またイメージや就職意向をヒアリング

- データサイエンティスト (DS)

- システムエンジニア (SE)

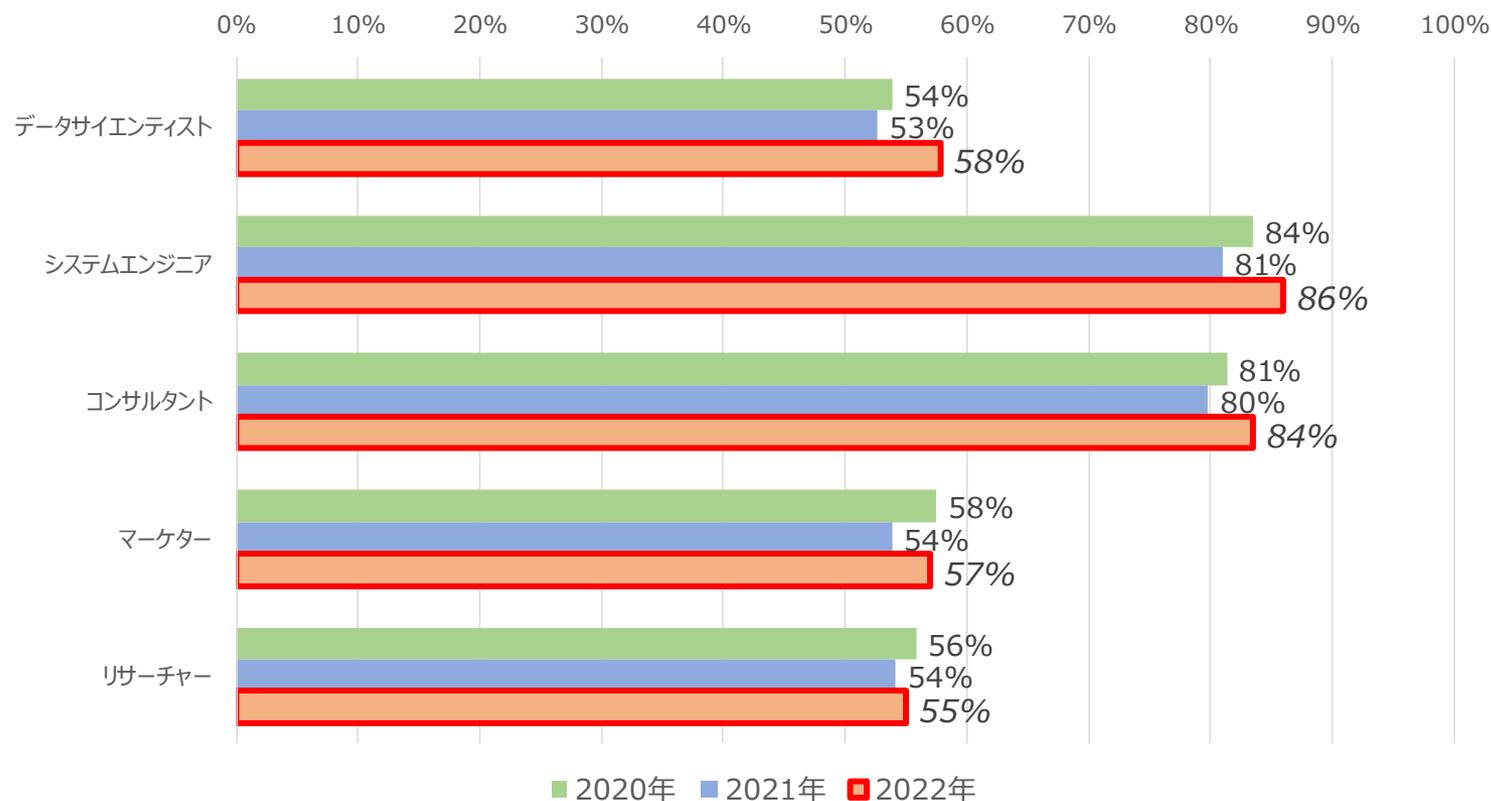
- コンサルタント

- リサーチャー

- マーケター

Q.あなたは、以下の職種を知っていますか。

データサイエンティストの認知率は前回から**5ポイント増**



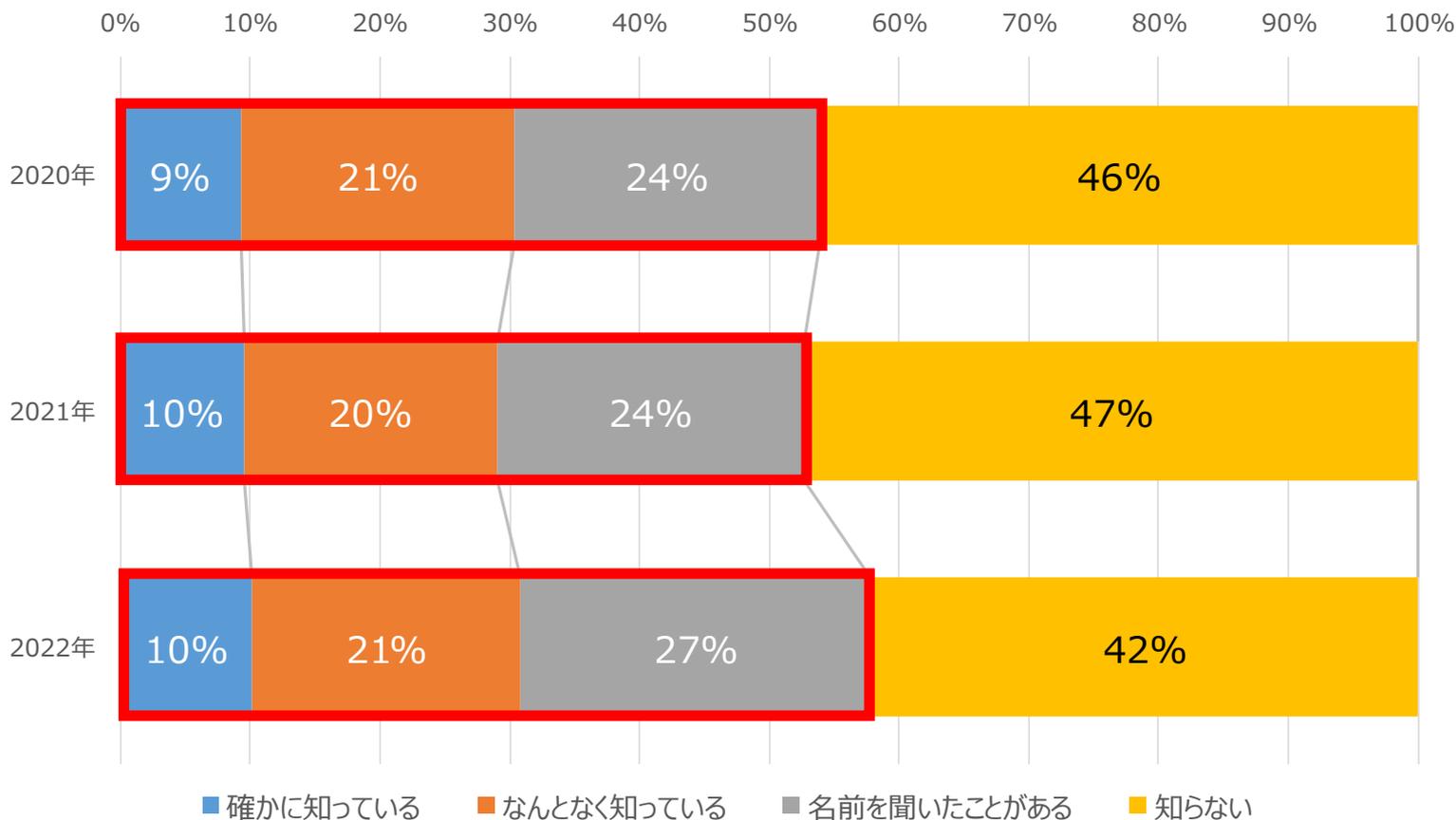
知っている = 確かに知っている、なんとなく知っている、名前を聞いたことがある

n=600

【調査年度】 データサイエンティスト認知度

Q.あなたは、職種「データサイエンティスト」を知っていますか。

「名前を聞いたことがある」が増加し全体の認知度が向上

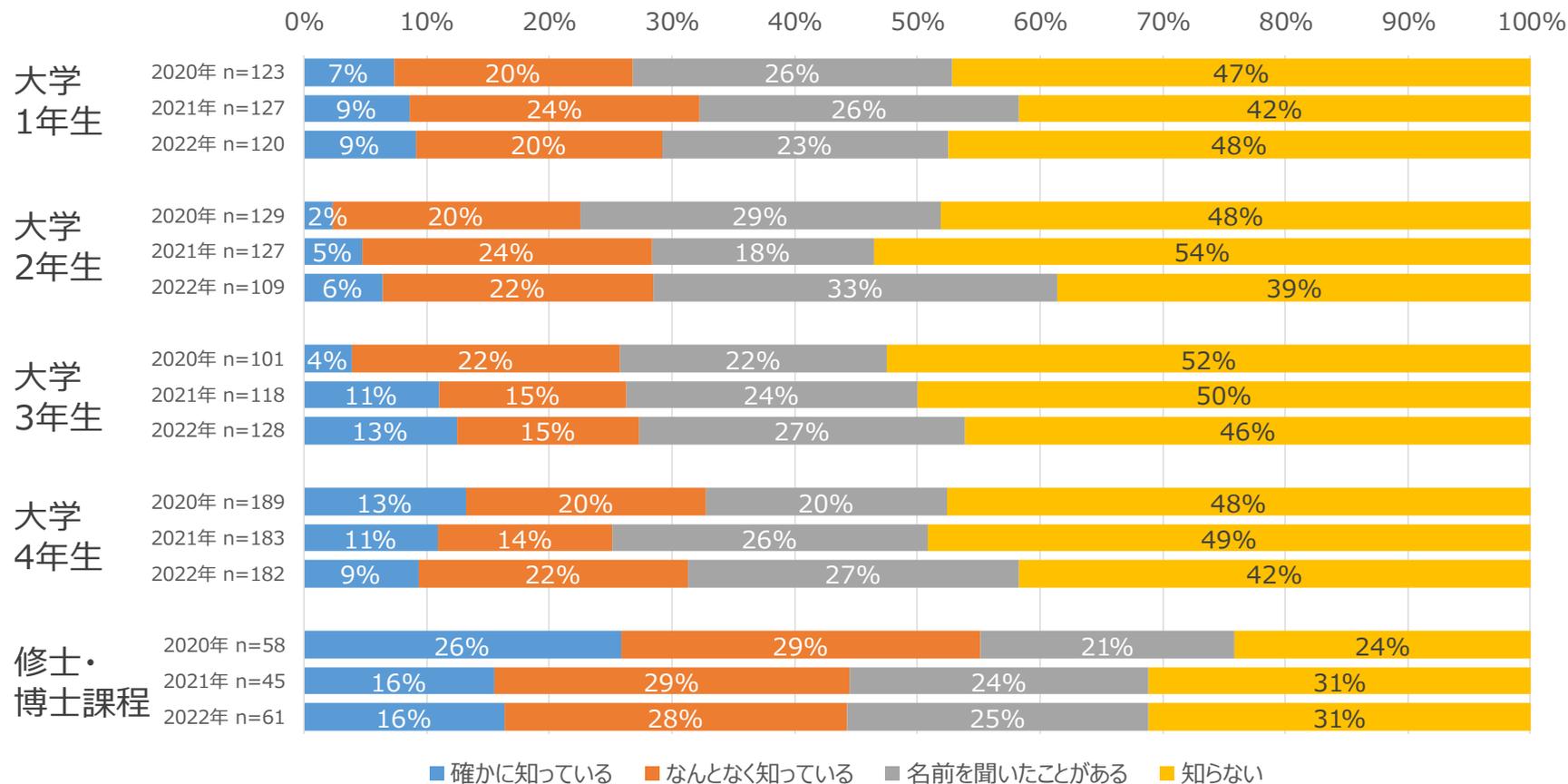


n=600

【学年】データサイエンティスト認知度

Q.あなたは、職種「データサイエンティスト」を知っていますか。

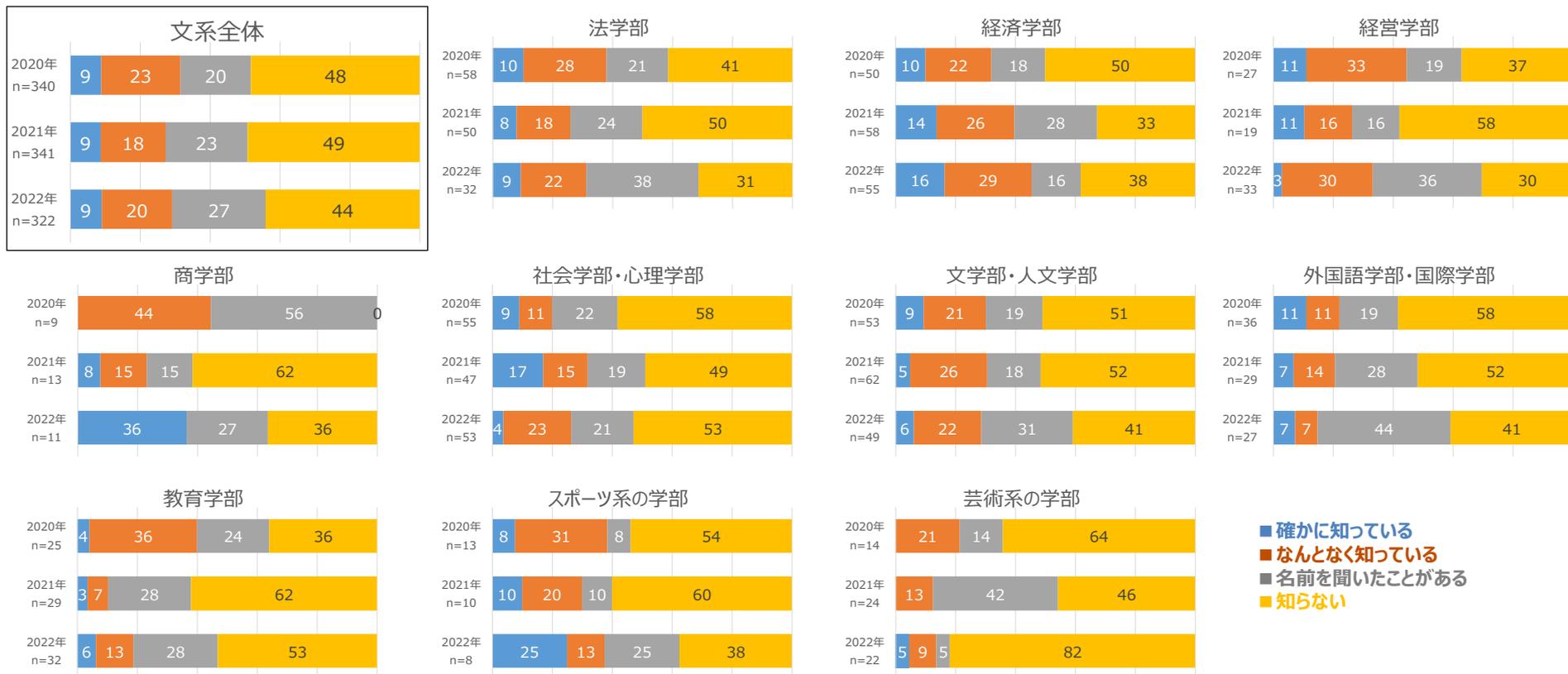
大学1～3年生では「確かに知っている」割合が徐々に増加 修士・博士課程の認知度は特に高い



【文系学部】 データサイエンティスト認知度

Q.あなたは、職種「データサイエンティスト」を知っていますか。

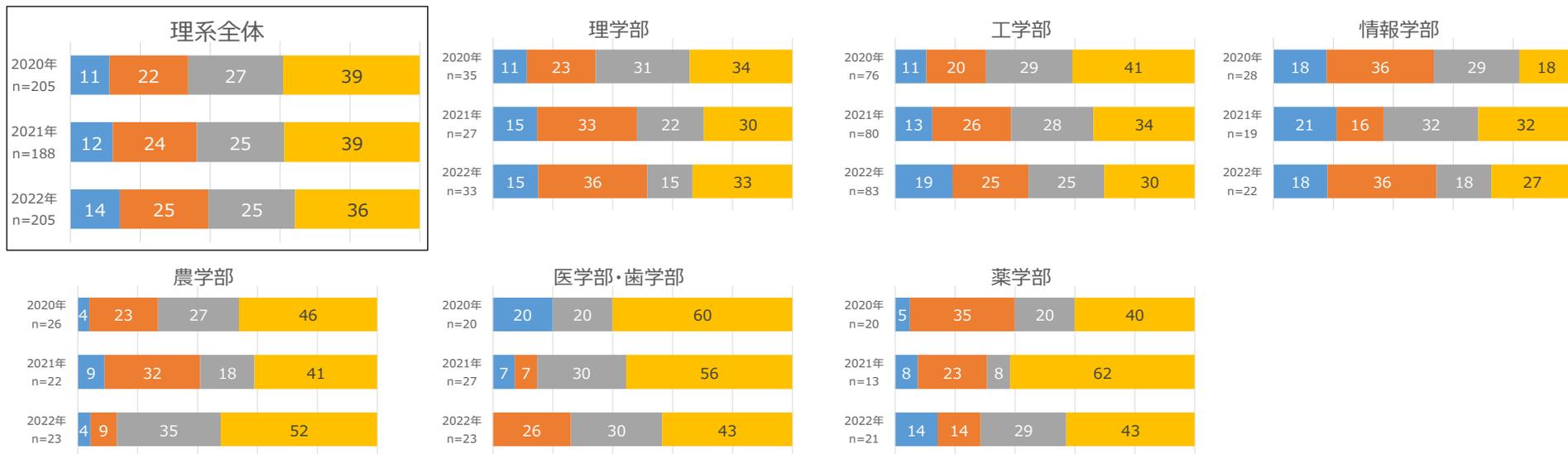
文系全体の認知度は向上 経済学部で「確かに/なんとなく知っている」が向上



【理系学部】 データサイエンティスト認知度

Q.あなたは、職種「データサイエンティスト」を知っていますか。

理学部・工学部・情報学部で 「確かに/なんとなく知っている」が徐々に増加

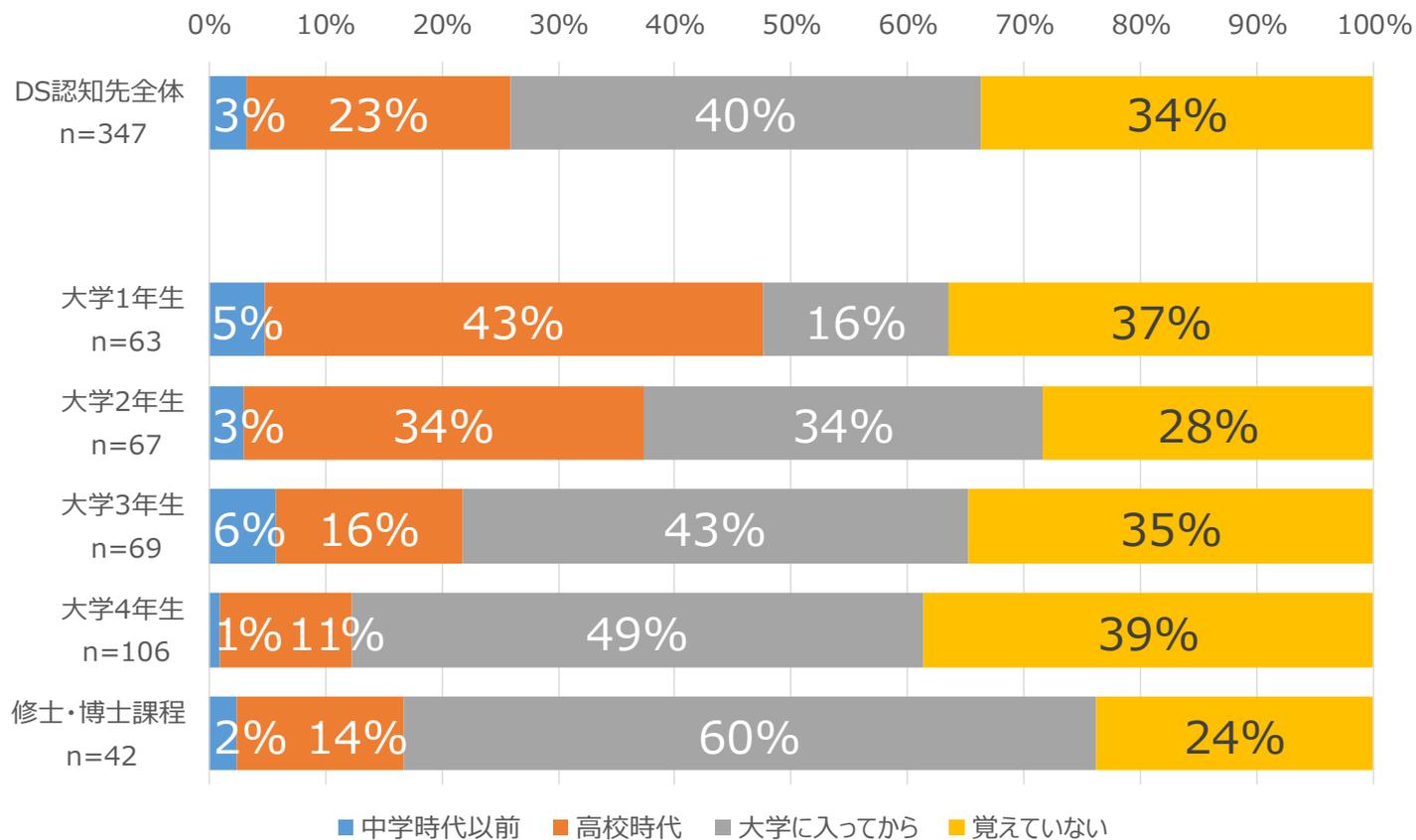


- 確かに知っている
- なんとなく知っている
- 名前を聞いたことがある
- 知らない

データサイエンティスト認知時期

Q.あなたがデータサイエンティストを知ったのはいつ頃ですか。

多くの学生が「大学に入って」から知り始めた 大学1・2年生は大学入学前に知っている学生も多い

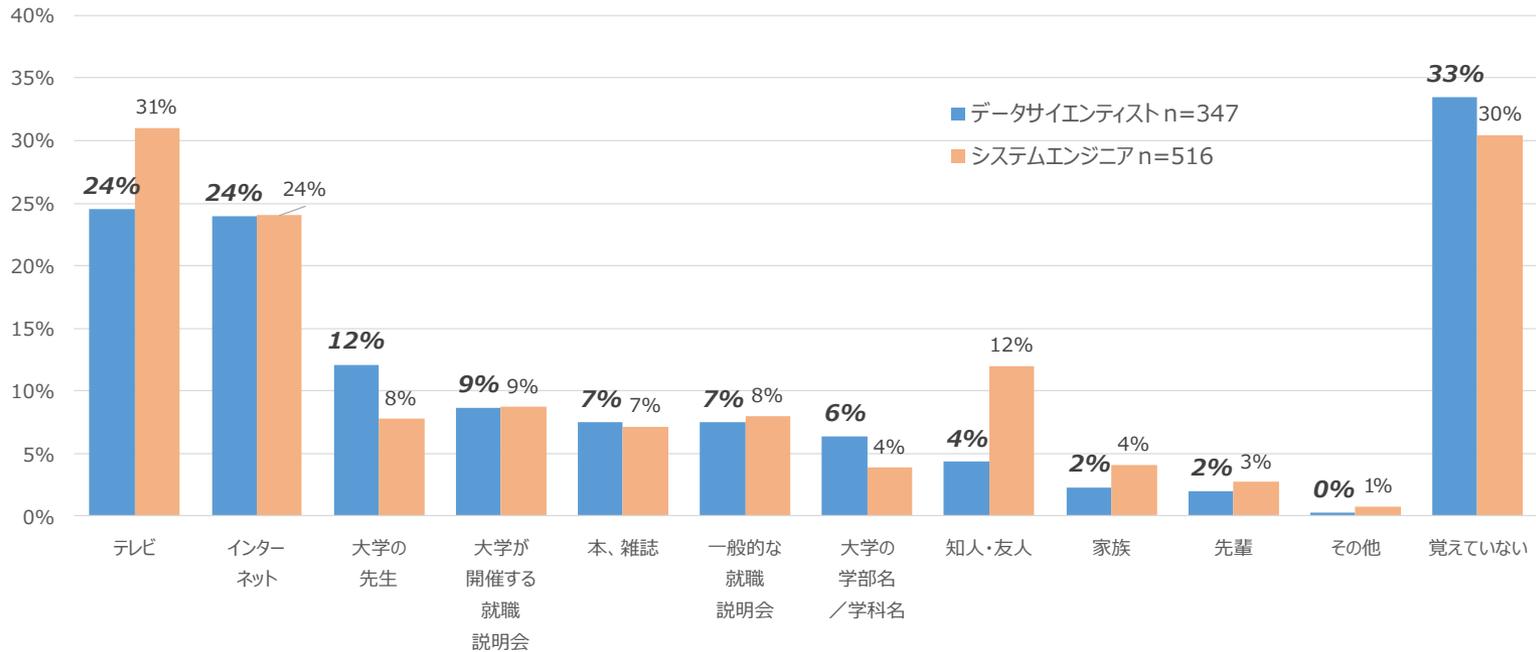


DS認知先

データサイエンティスト/システムエンジニア認知経路

Q.あなたがその職種を知ったきっかけは何ですか。(MA)

「テレビ」「インターネット」に次いで「先生」が多い 中学時代以前に知った学生は「知人/家族」が多い



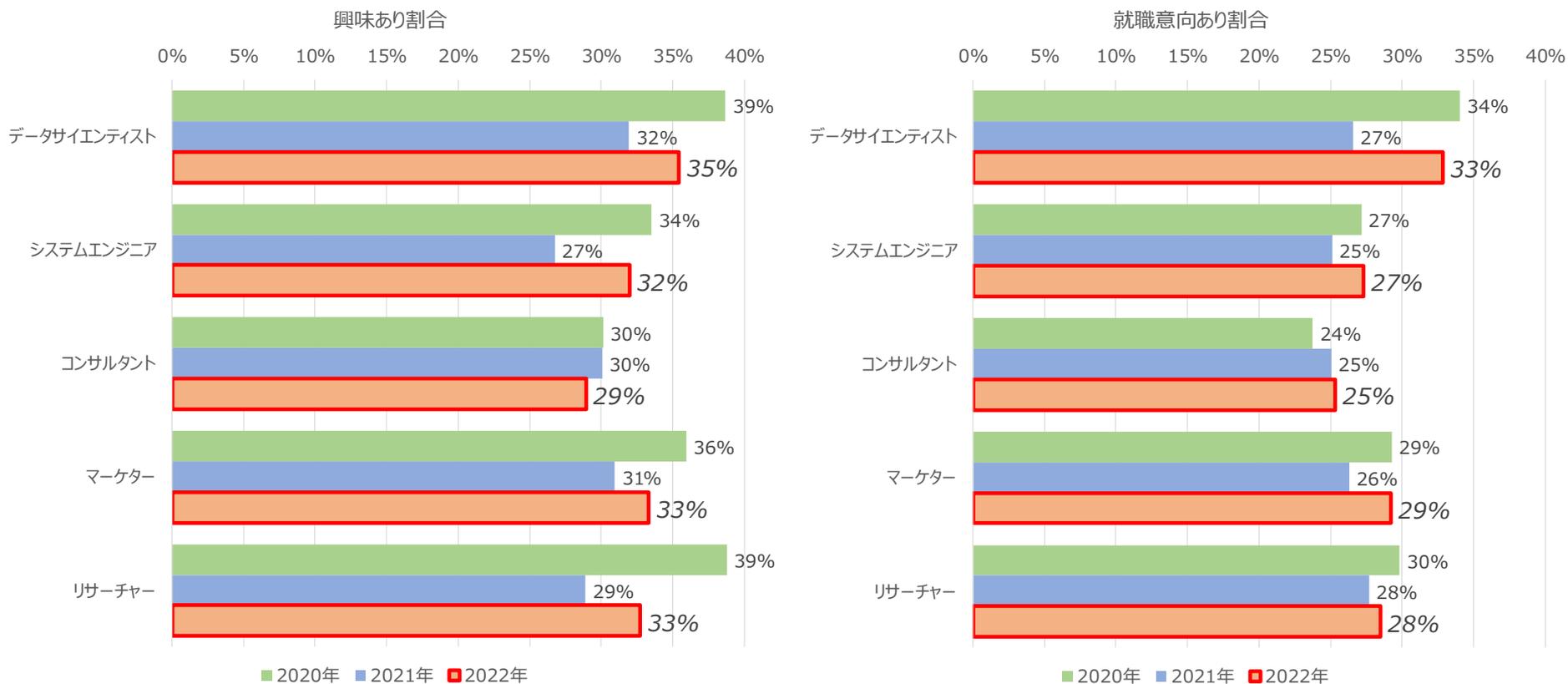
	回答数	テレビ	インターネット	大学の先生	大学が開催する就職説明会	本、雑誌	一般的な就職説明会	大学の学部名/学科名	知人・友人	家族	先輩	その他	覚えていない
DS認知全体	347	24.5%	23.9%	12.1%	8.6%	7.5%	7.5%	6.3%	4.3%	2.3%	2.0%	0.3%	33.4%
中学時代以前	11	27.3%	18.2%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%	27.3%
高校時代	79	39.2%	41.8%	15.2%	10.1%	5.1%	7.6%	7.6%	6.3%	1.3%	2.5%	0.0%	15.2%
大学に入ってから	140	23.6%	23.6%	20.0%	12.1%	12.9%	11.4%	10.0%	6.4%	3.6%	2.9%	0.7%	17.9%
覚えていない	117	15.4%	12.8%	1.7%	3.4%	3.4%	3.4%	1.7%	0.0%	0.9%	0.9%	0.0%	65.0%

認知先

職種別興味度合い／就職意向

Q.あなたは、以下の職種に興味がありますか／就職をしてみたいと思いますか

データサイエンティストの興味・就職意向は最も高いが、 2020年調査と比べ、その割合は下がっている

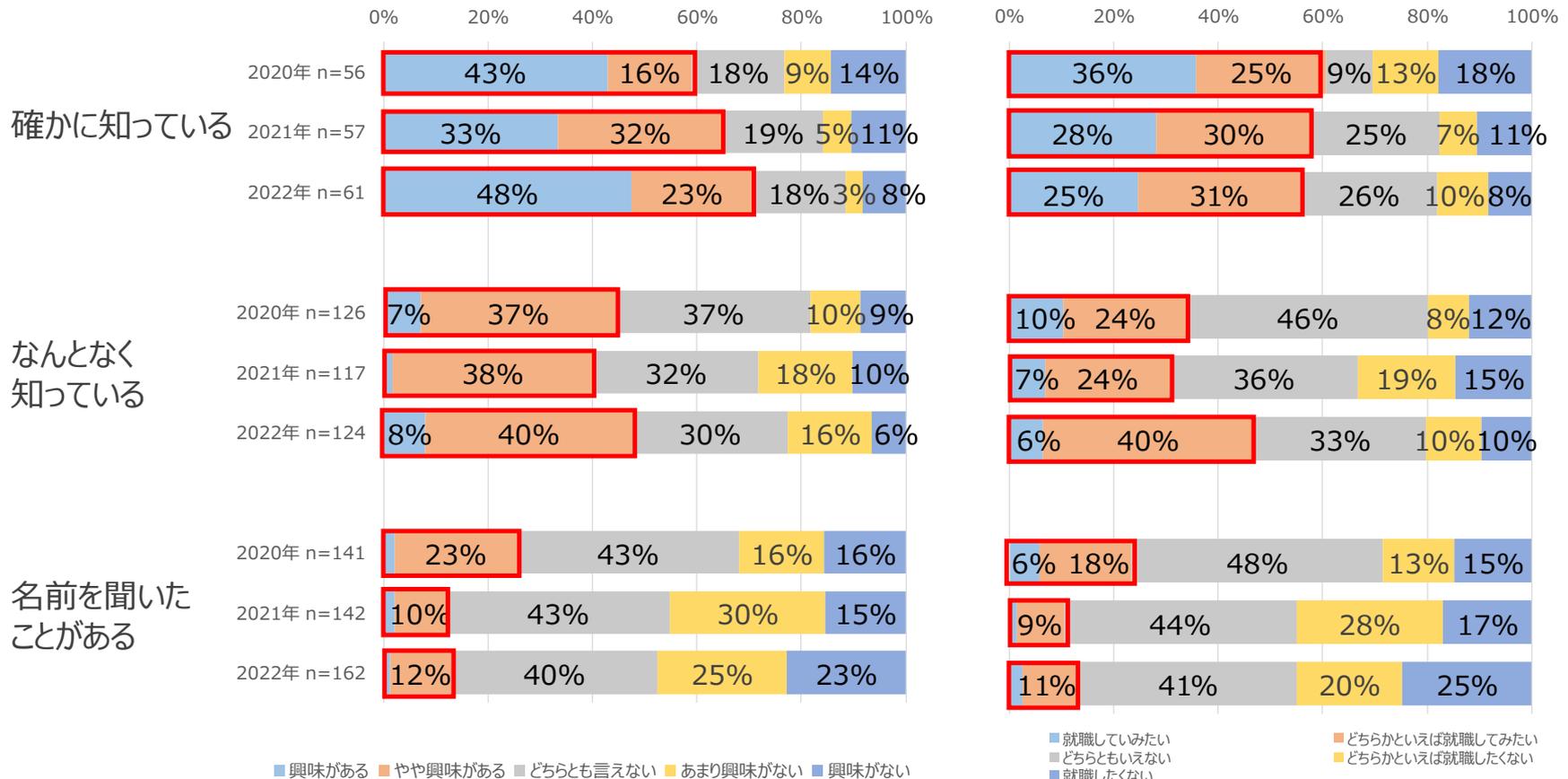


各職種で認知ある先が回答

【認知度合い】 データサイエンティスト興味度合い／就職意向

Q.あなたは、職種「データサイエンティスト」に興味がありますか／就職をしてみたいと思いますか

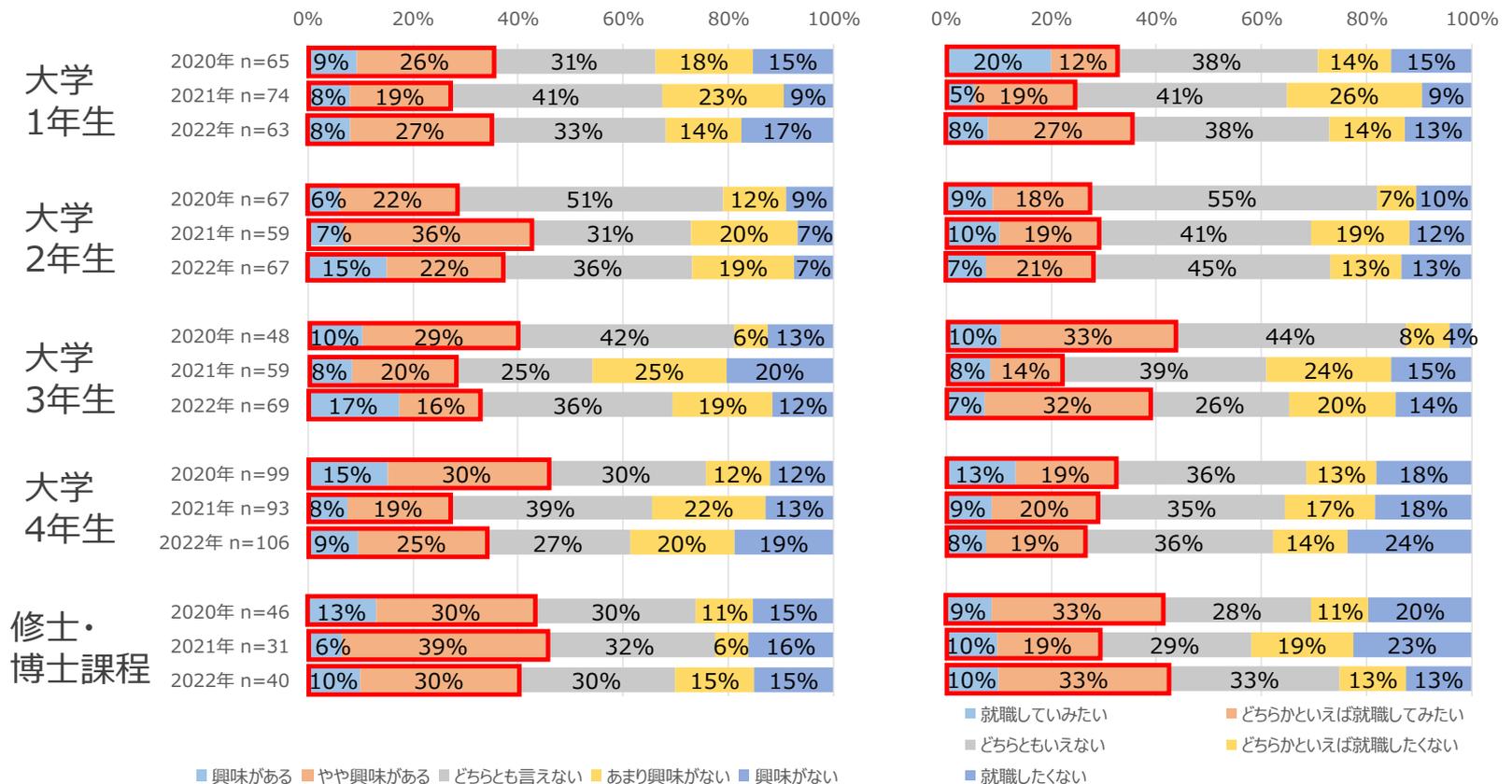
確かに知っている学生の興味度合いは高くなっているが、 就職意向は低くなっている



【学年】 データサイエンティスト興味度合い／就職意向

Q.あなたは、以下の職種に興味がありますか／就職をしてみたいと思いますか

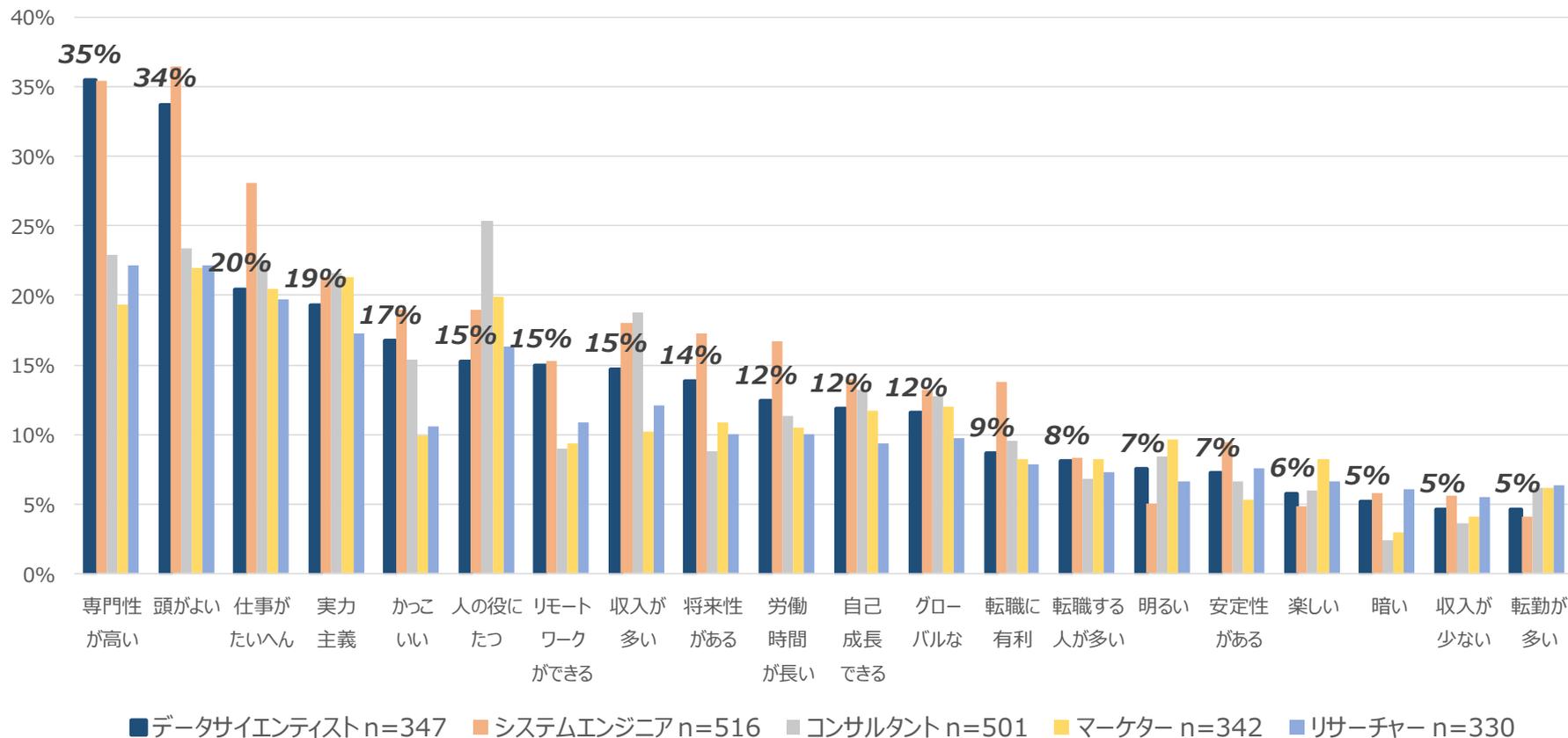
これから就活を控える大学3年生以下での 就職意向には大きな変化は起きていない



職種別のイメージ（認知先全体）

Q.あなたは、以下の職種に、どのようなイメージを持っていますか。（MA）

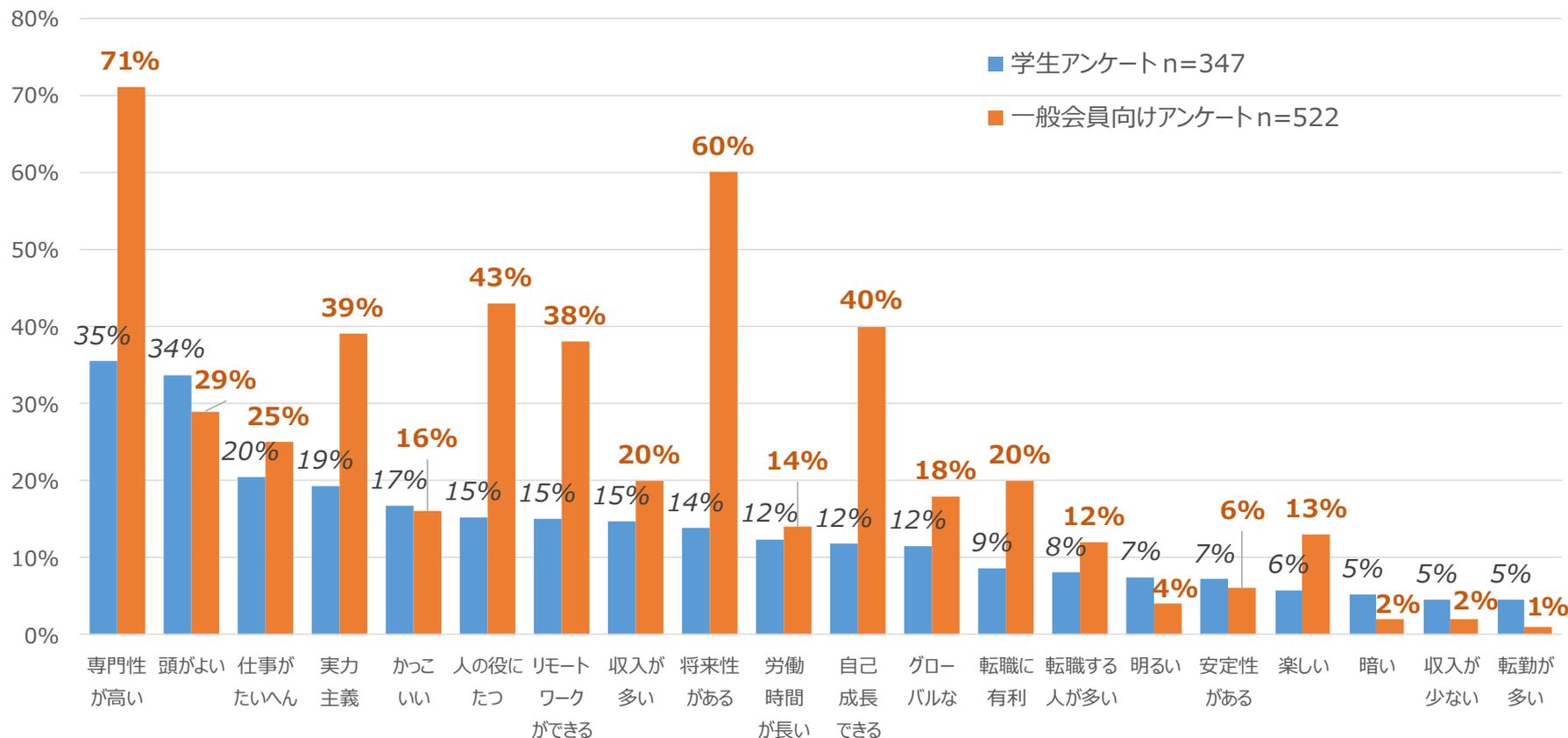
データサイエンティストのイメージ 「専門性が高い」「頭がよい」



データサイエンティストのイメージ（学生調査/一般会員調査）

Q.あなたは、職種「データサイエンティスト」に、どのようなイメージを持っていますか。（MA）

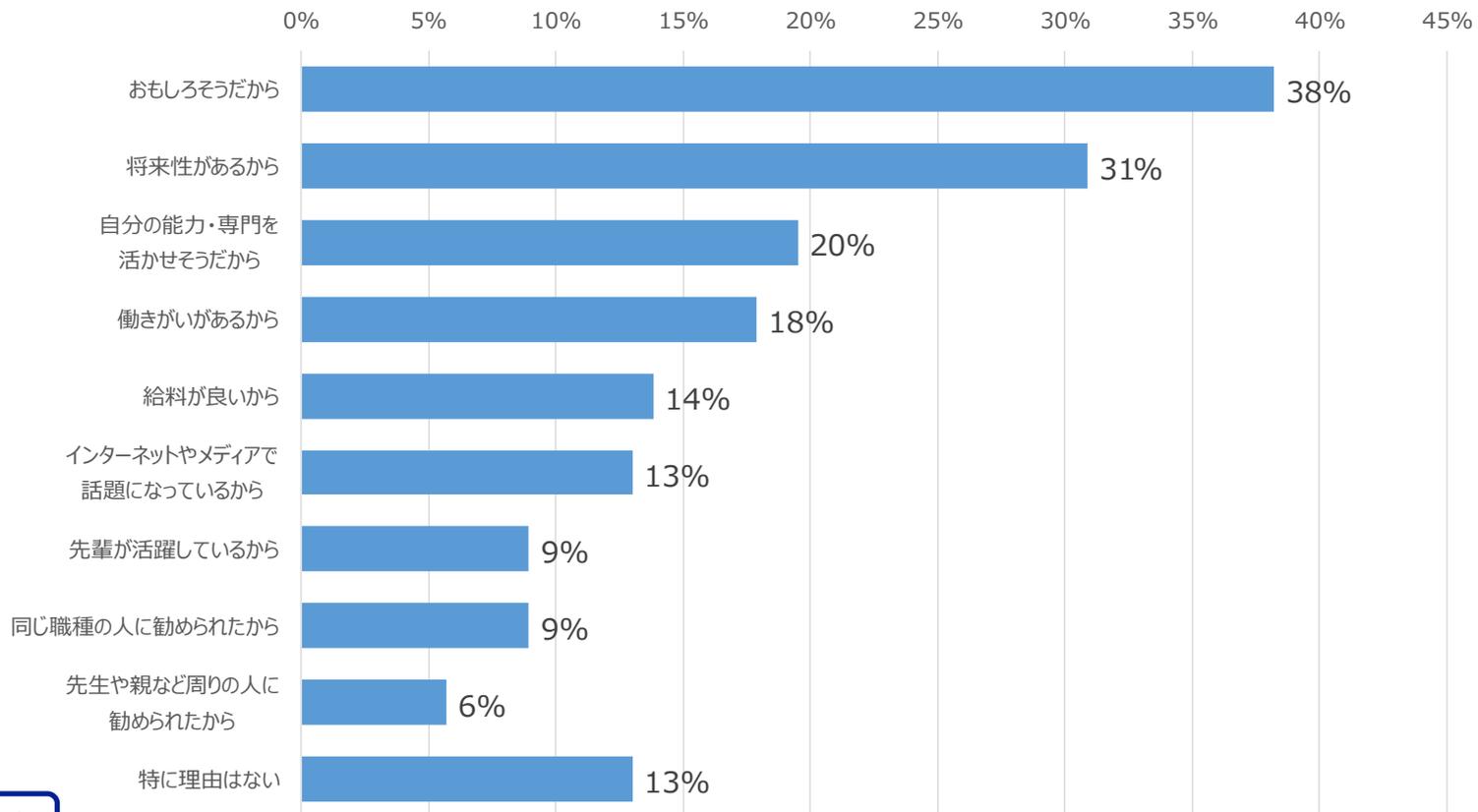
両調査で「専門性が高い」イメージは最も高いが、 その他DSのイメージは大きく異なる



データサイエンティスト就職理由

Q.データサイエンティストに就職してみたいと思う理由はなんですか。(M A)

「おもしろそうだから」が38%と最も多い 次いで「将来性があるから」が続く



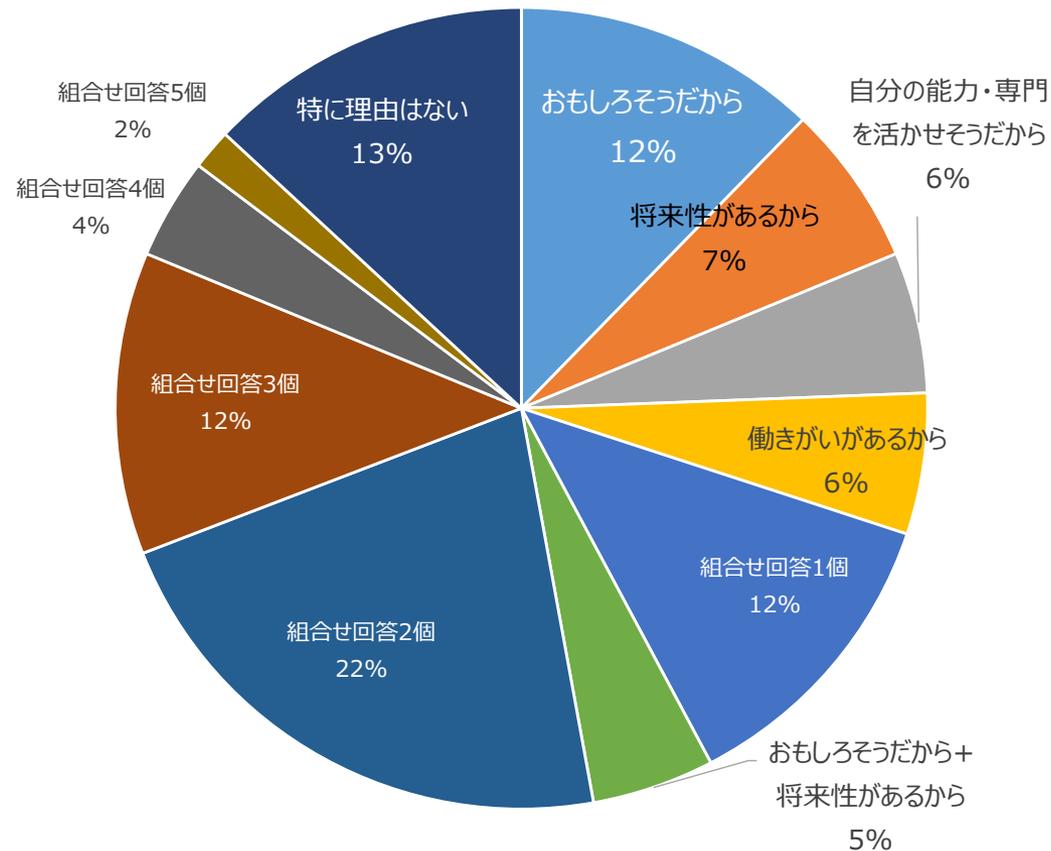
DS就職意向あり先

n=123

データサイエンティスト就職理由

Q.データサイエンティストに就職してみたいと思う理由はなんですか。(MA)

単回答「おもしろそうだから」が最も多い



DS就職意向あり先

n=123

データサイエンティスト就職理由とイメージ

Q.データサイエンティストに就職してみたいと思う理由はなんですか。(MA)

Q.あなたは、職種「データサイエンティスト」に、どのようなイメージを持っていますか。(MA)

単回答「おもしろそうだから」の学生は 「頭が良い」「リモートワーク」が高い

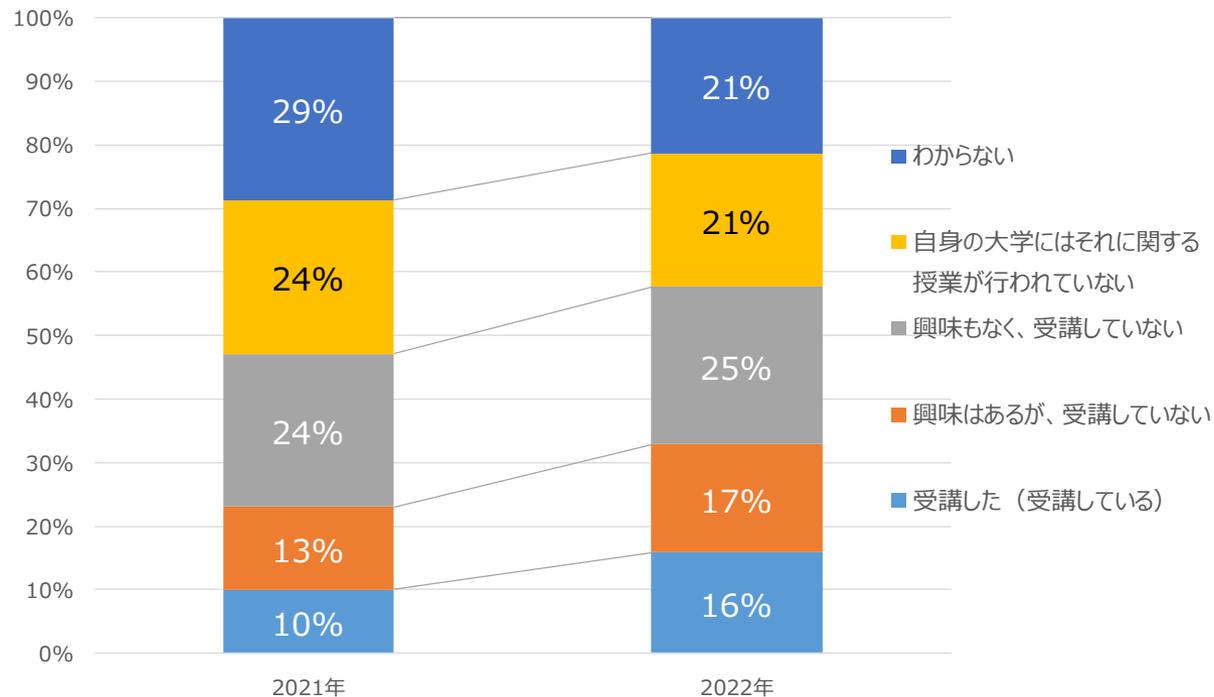
	回答数	専門性が高い	頭が良い	仕事したいへん	実力主義	かっこいい	人の役にたつ	リモートワークができる	収入が多い	将来性がある	労働時間が長い	自己成長できる	グローバルな	転職に有利	転職する人が多い	明るい	安定性がある	楽しい	暗い	収入が少ない	転職が多い
DS認知先全体	347	35%	34%	20%	19%	17%	15%	15%	15%	14%	12%	12%	12%	9%	8%	7%	7%	6%	5%	5%	5%
DS就職意向あり先	123	34%	34%	21%	20%	20%	19%	24%	20%	19%	16%	20%	21%	14%	11%	11%	9%	11%	6%	6%	7%

DS就職理由	おもしろそうだから	47	51%	36%	28%	23%	26%	28%	32%	19%	26%	13%	19%	23%	13%	13%	13%	13%	6%	2%	4%	11%
	将来性があるから	38	45%	37%	34%	18%	24%	21%	21%	32%	29%	16%	24%	26%	21%	8%	13%	11%	8%	5%	0%	3%
	自分の能力・専門を活かせそうだから	24	71%	50%	33%	25%	42%	29%	33%	25%	33%	17%	25%	33%	21%	4%	4%	17%	13%	4%	0%	0%
	働きがいがあるから	22	36%	41%	23%	41%	23%	32%	27%	18%	18%	32%	27%	45%	18%	5%	5%	5%	14%	5%	5%	0%
	給料が良いから	17	35%	47%	35%	35%	24%	29%	41%	53%	12%	12%	29%	35%	6%	0%	12%	18%	12%	6%	0%	6%
	インターネットやメディアで話題になっているから	16	38%	31%	19%	25%	31%	25%	25%	25%	25%	38%	13%	44%	19%	6%	6%	13%	13%	6%	13%	19%
	先輩が活躍しているから	11	9%	45%	9%	18%	18%	9%	0%	36%	9%	18%	18%	36%	18%	18%	9%	27%	18%	9%	0%	0%
	同じ職種の人に勧められたから	11	27%	27%	0%	18%	18%	0%	0%	18%	36%	9%	0%	36%	27%	18%	9%	9%	18%	9%	9%	0%
	先生や親など周りの人に勧められたから	7	14%	14%	14%	0%	0%	14%	14%	14%	14%	43%	0%	0%	43%	29%	0%	14%	14%	29%	0%	0%
	単回答「おもしろそうだから」	15	27%	40%	7%	13%	7%	13%	33%	0%	13%	0%	7%	7%	13%	27%	27%	13%	7%	0%	7%	20%
単回答「将来性があるから」	8	25%	25%	25%	13%	0%	13%	13%	0%	13%	0%	50%	13%	25%	0%	13%	0%	0%	0%	0%	0%	

データサイエンス関連授業の受講状況

Q.あなたは、大学においてデータサイエンスに関する授業は受講していますか。

「受講した」割合は6ポイント増 「受講していないが興味ある」割合も4ポイント増

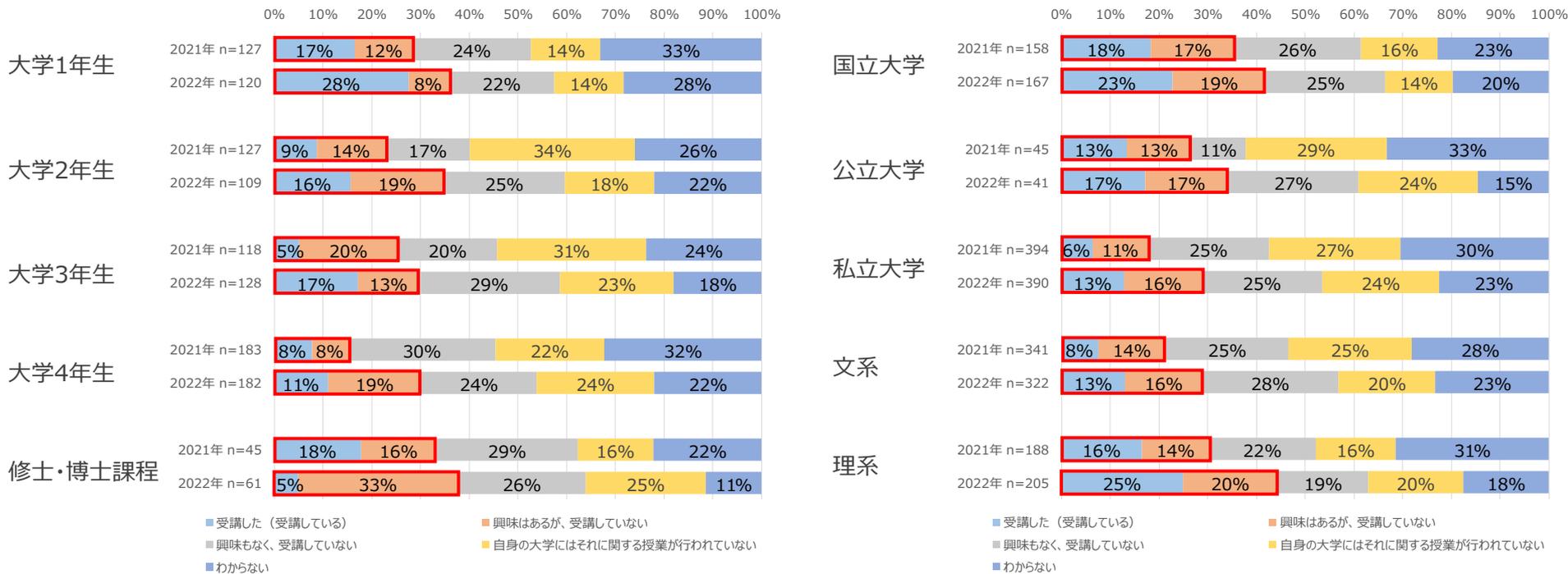


n=600

データサイエンス関連授業の受講状況

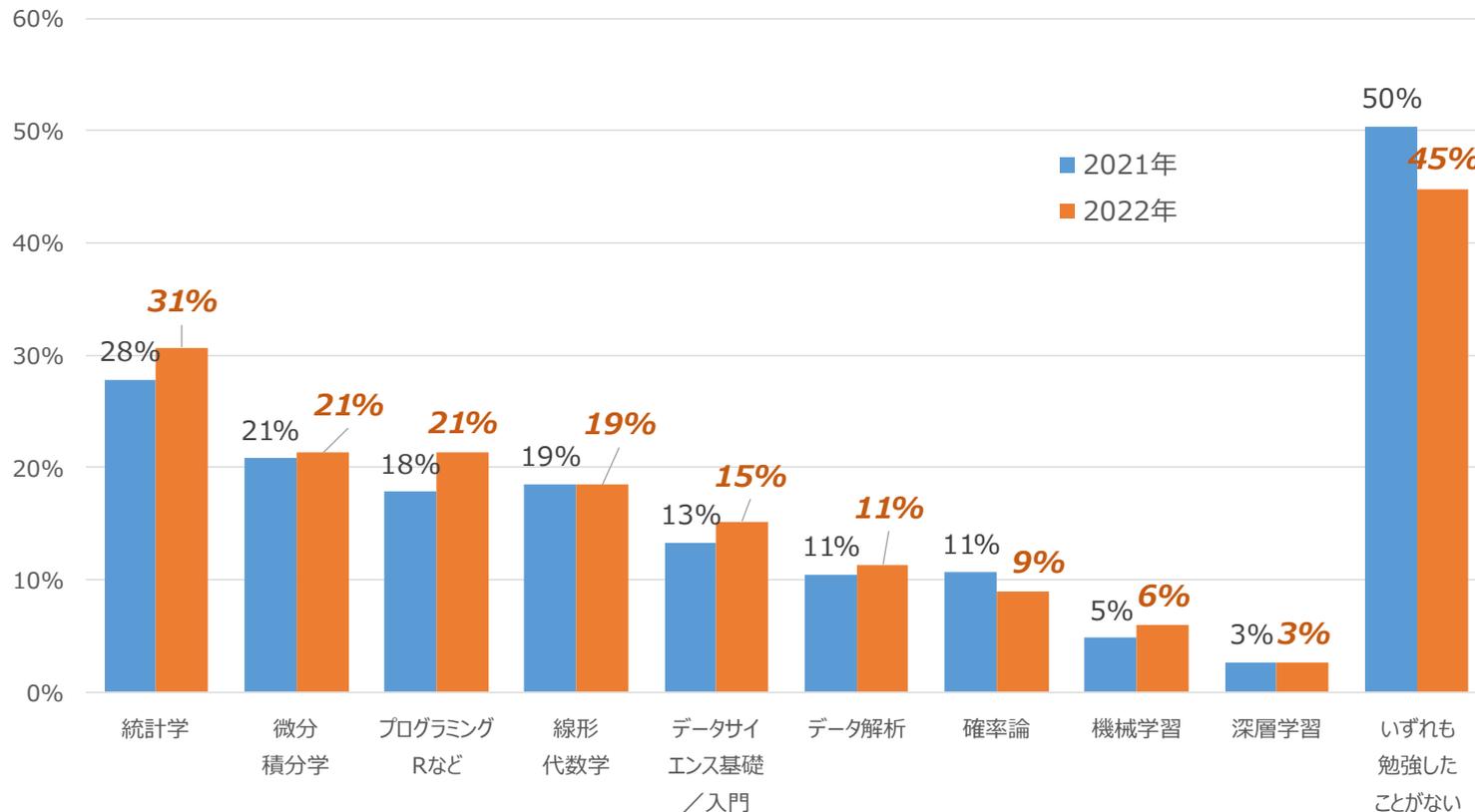
Q.あなたは、大学においてデータサイエンスに関する授業は受講していますか。

学年、大学、理系/文系、問わず 「受講した」 + 「興味がある」割合が増加



Q.大学に入学以降、次の中で、あなたが授業を受けたり、自身で勉強したことがあるものはどれですか。(MA)

ほとんどの授業で受講割合が増加

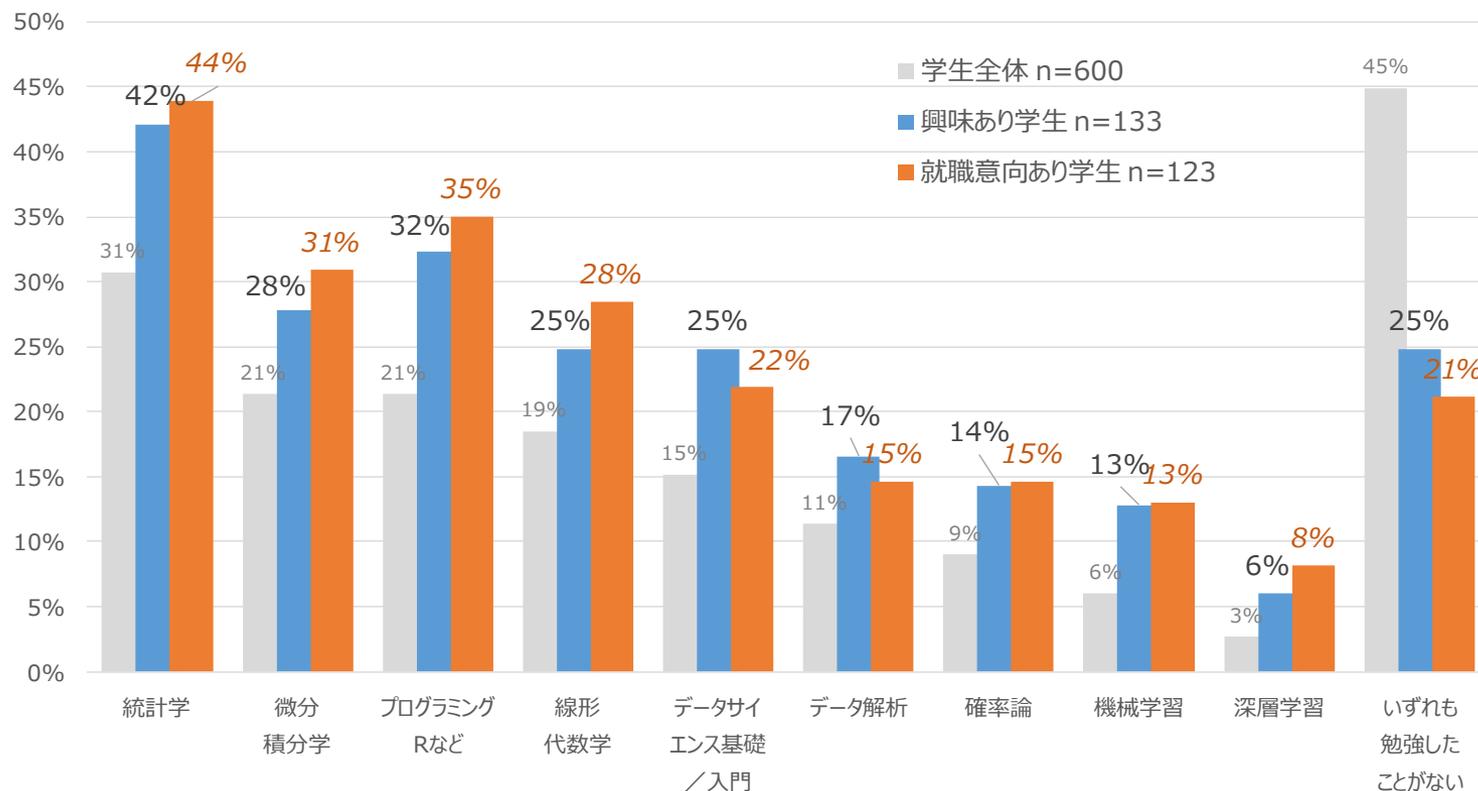


学生全体

n=600

Q.大学に入学以降、次の中で、あなたが授業を受けたり、自身で勉強したことがあるものはどれですか。(MA)

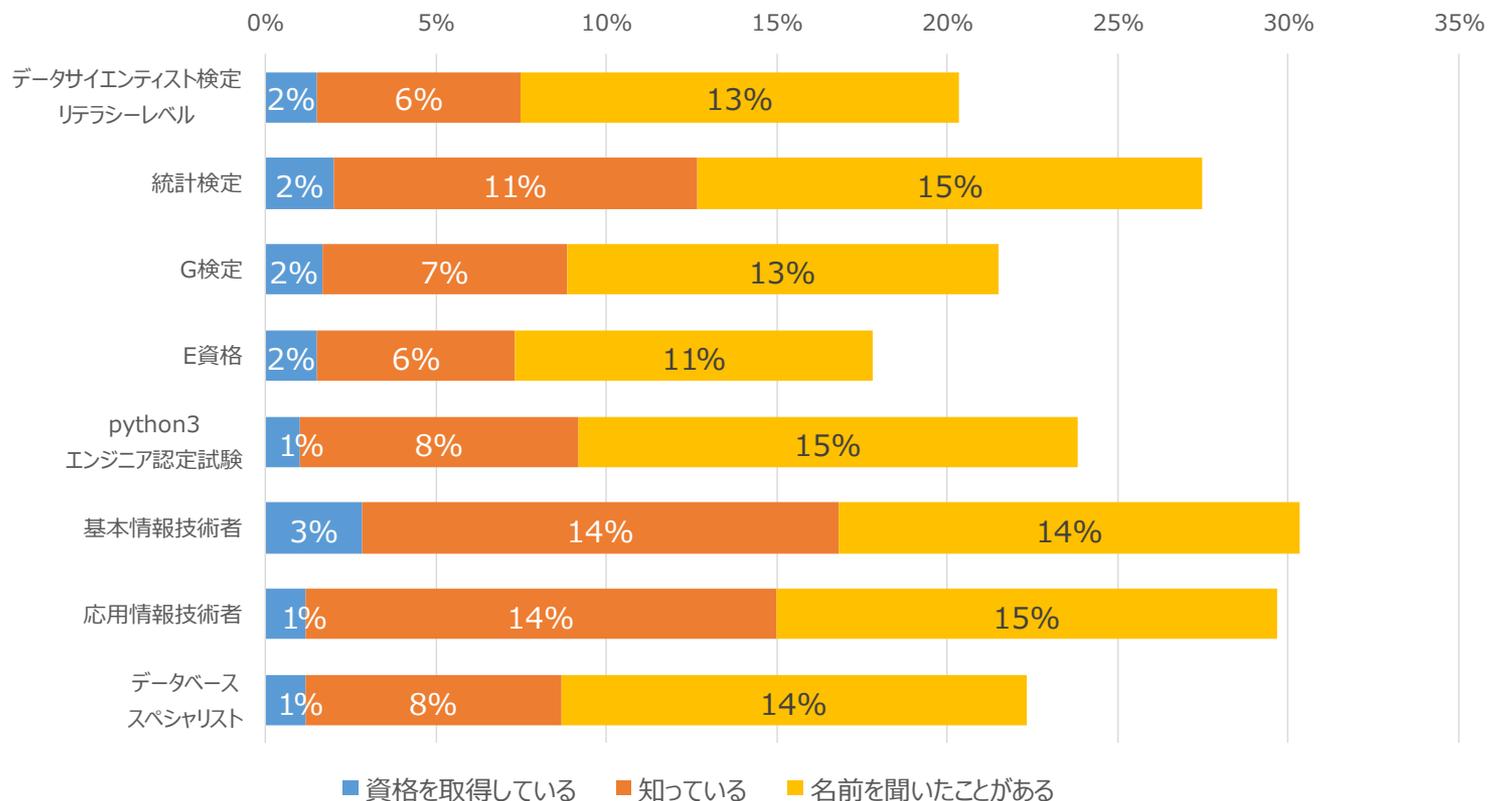
就職意向のある学生は全体的に受講度合いが高いが、「DS基礎」「データ解析」は興味ある学生より受講度が低い



学生全体

Q.あなたは、データサイエンスに関する以下の「資格」を知っていますか。また、取得しているものがありますか。

どの資格も取得率は2%前後 DS検定リテラシーレベルは20%程度の認知度

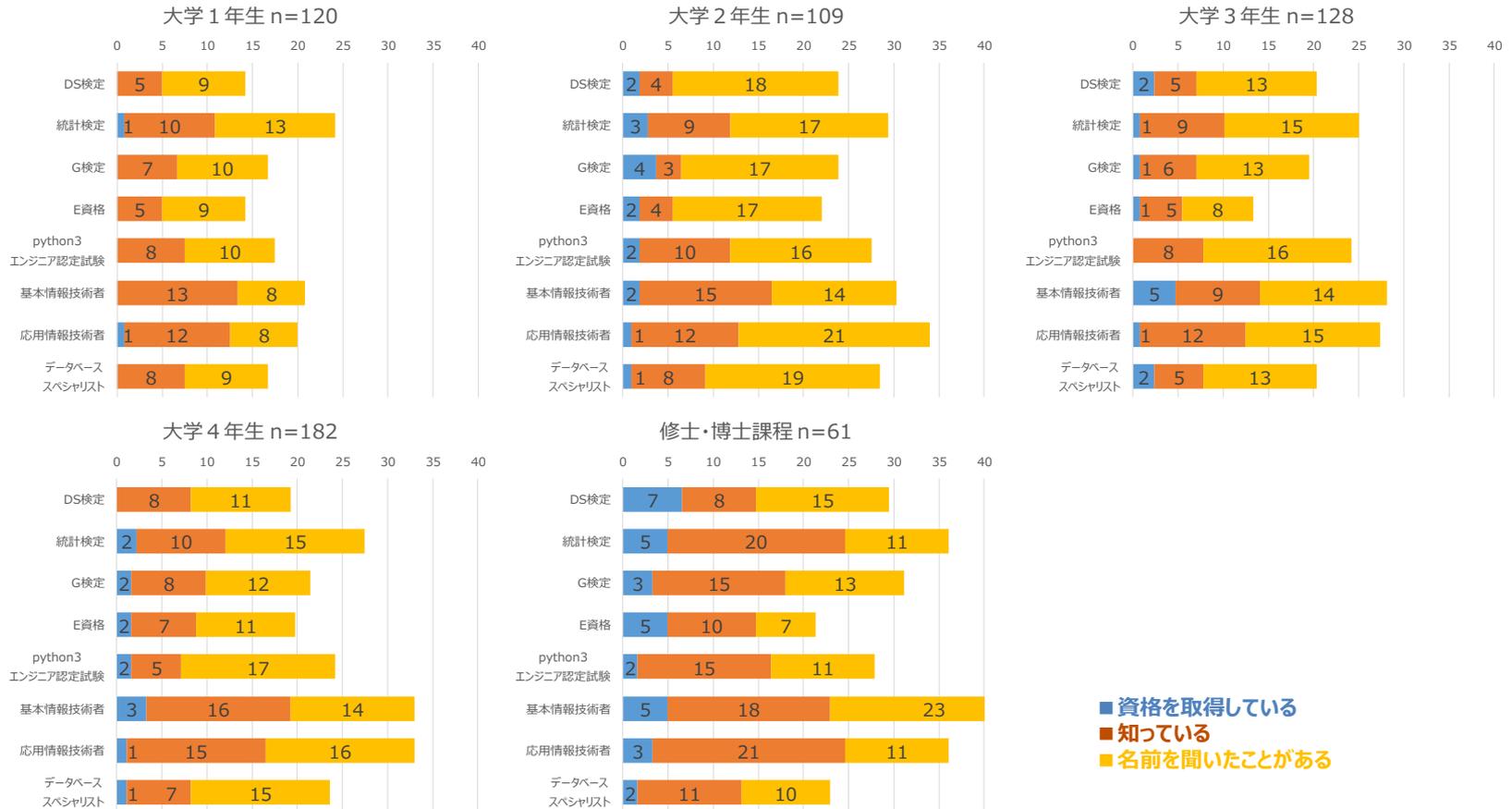


n=600

【学年別】資格取得／認知度

Q.あなたは、データサイエンスに関する以下の「資格」を知っていますか。また、取得しているものがありますか。

大学1年生はまだどの資格も認知度が低い 修士・博士課程の学生は資格も取得しており、認知度も高い

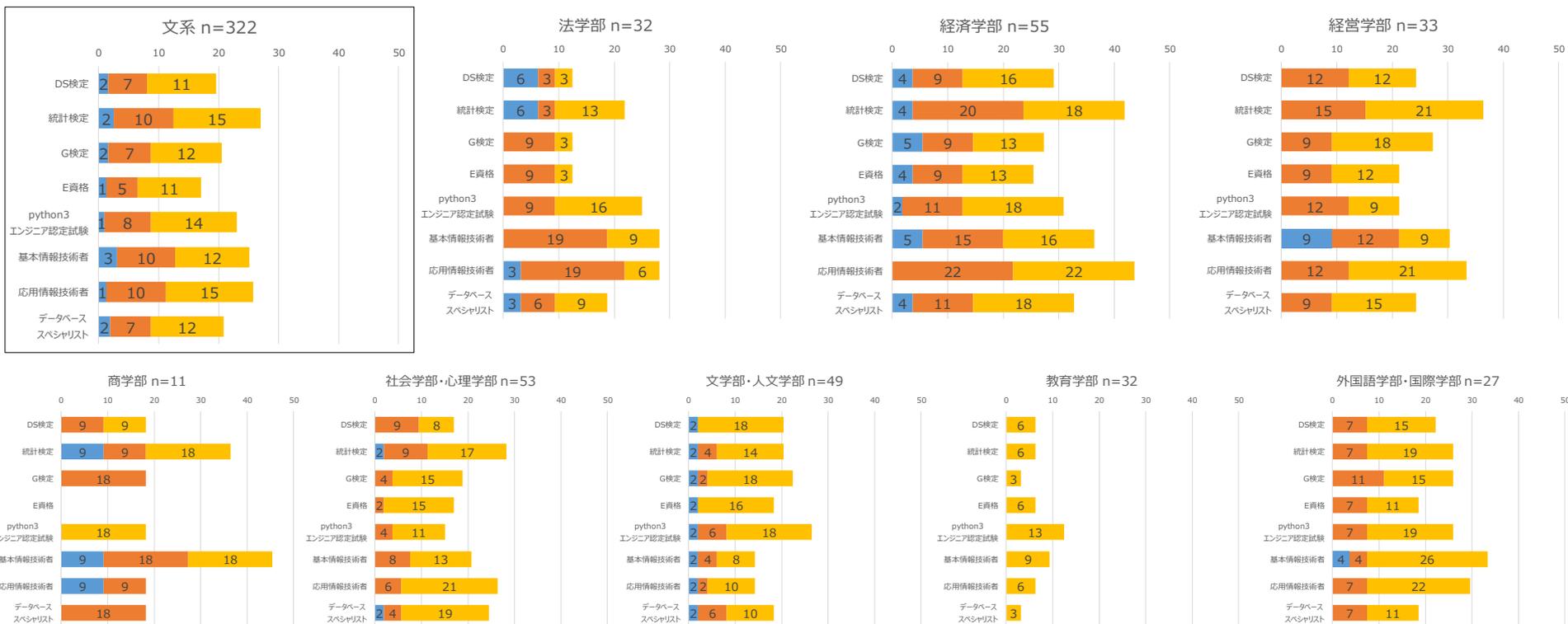


■ 資格を取得している
■ 知っている
■ 名前を聞いたことがある

【学部別】資格取得／認知度

Q.あなたは、データサイエンスに関する以下の「資格」を知っていますか。また、取得しているものがありますか。

経済学部はどの資格も認知度が高い

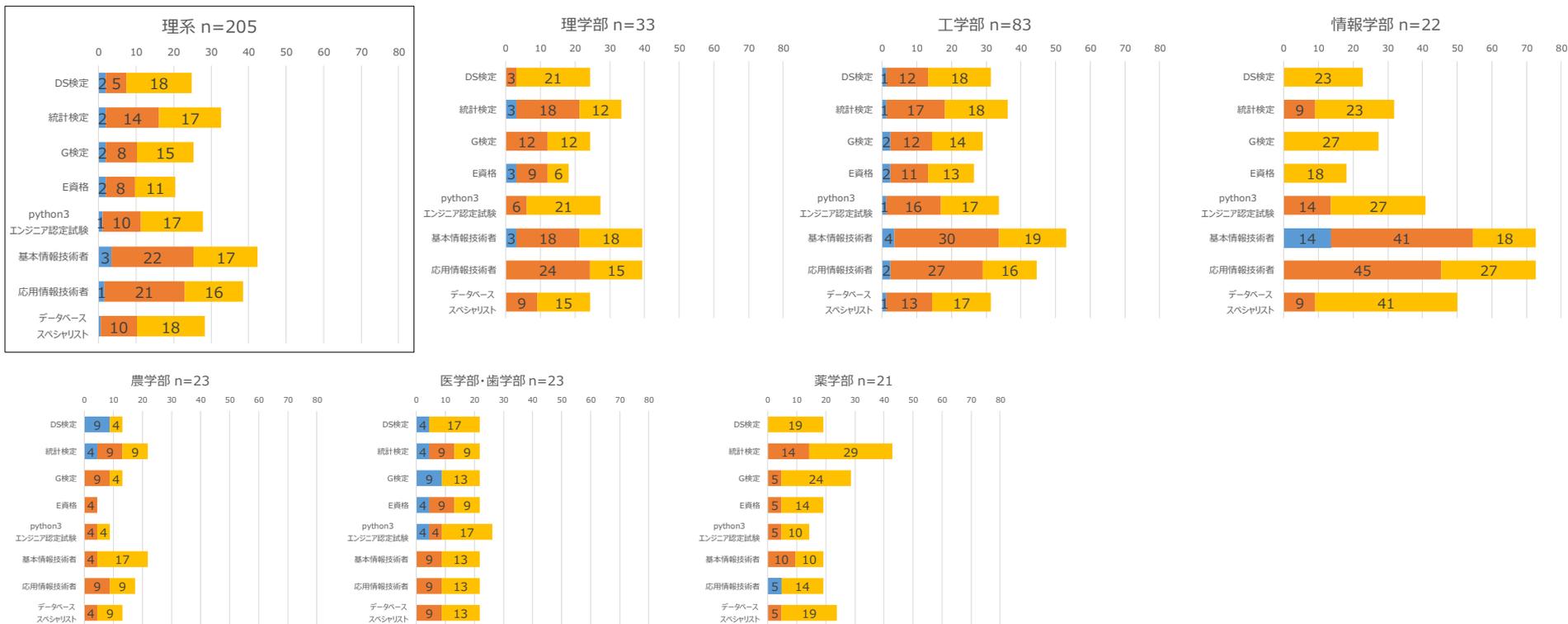


■ 資格を取得している ■ 知っている ■ 名前を聞いたことがある

【学部別】資格取得／認知度

Q.あなたは、データサイエンスに関する以下の「資格」を知っていますか。また、取得しているものがありますか。

情報学部は情報系資格の認知度が70%を超す DS検定の認知度が高いのは工学部となっている



■ 資格を取得している ■ 知っている ■ 名前を聞いたことがある

【DS授業受講別】資格取得／認知度

Q.あなたは、大学においてデータサイエンスに関する授業は受講していますか。

Q.あなたは、データサイエンスに関する以下の「資格」を知っていますか。また、取得しているものがありますか。

すでにDS授業を受けた学生であってもDS検定の認知度は低い

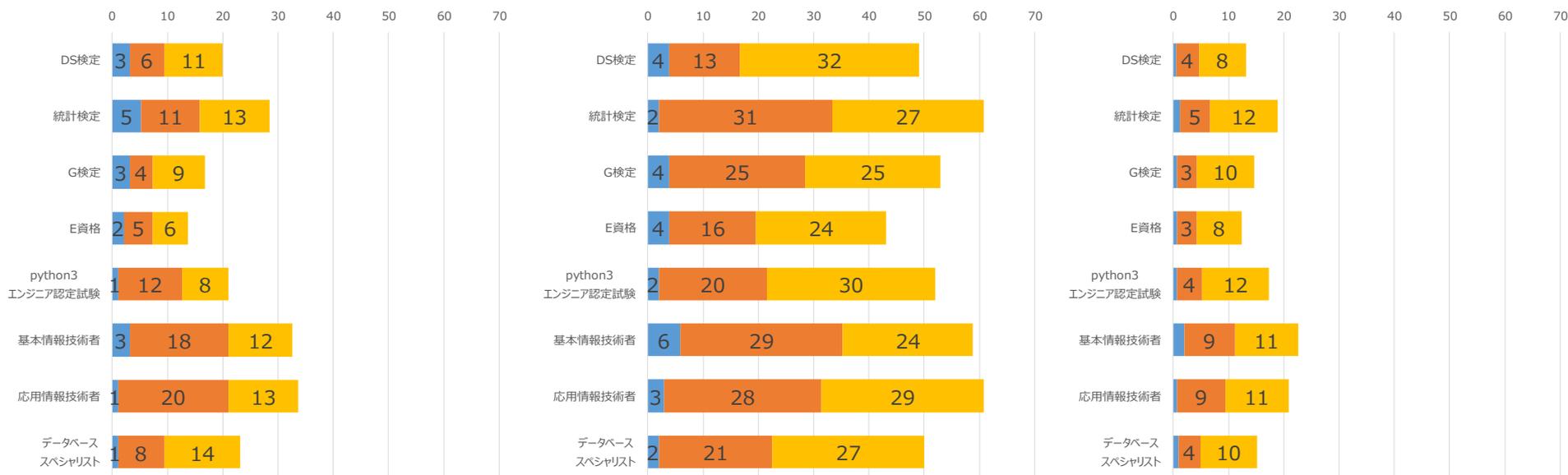
未受講でも興味ある学生は半数の認知度

→授業はあくまでも学びであって、資格認知までには至らない

受講した n=95

興味はあるが受講していない n=102

その他受講していない/わからない n=403



■ 資格を取得している ■ 知っている ■ 名前を聞いたことがある

データサイエンティストの認知度は向上している

- 前回調査から5ポイント認知度が向上し、5職種で最も低かった認知状況を脱した
- 「確かに/なんとなく知っている」は横ばいで、「名前を聞いたことがある」が増加している
- 大学1・2年生の多くは、入学前に知った

データサイエンティストのイメージは一般会員と大きく異なる

- 学生のデータサイエンティストのイメージは「専門性が高い」「頭がよい」であるが、一般会員は「専門性が高い」は同じであるものの「将来性がある」（学生9番目）、「人の役に立つ」（学生6番目）と続く
- データサイエンティストの就職意向のある学生の理由は「おもしろそうだから」が最も高く、次いで「将来性がある」

データサイエンスへの学びは徐々に広がりつつある

- 前回よりも6ポイント増の16%が受講しており、興味ある学生（未受講含む）を合わせると33%にのぼる
- DS検定リテラシーレベルの認知度は20%ほどとなり、G検定と同程度の認知である